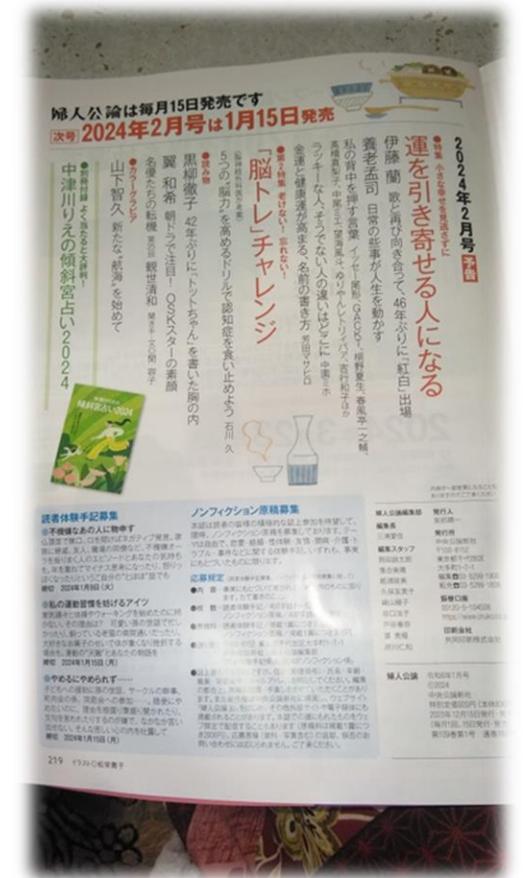


母の長年の習慣：婦人公論の読書

2023年12月21日



母は入院中も施設入所中も、そして自宅療養中も婦人公論の読書を忘れず、販売日になると催促する。どうして販売日がわかるのか尋ねると、「後ろにかいてあるから」。50年以上続く習慣はすごい。パラパラ見るだけで読んだ気になっている。



電気器具の操作の位置



母は電気敷布、電気マット、電動ベッドを使う。操作ができるよう設置。

- ・ベッド操作は母が寝たときには必要ないので見えないように。

- ・敷布は寝たときに手が届く位置に。

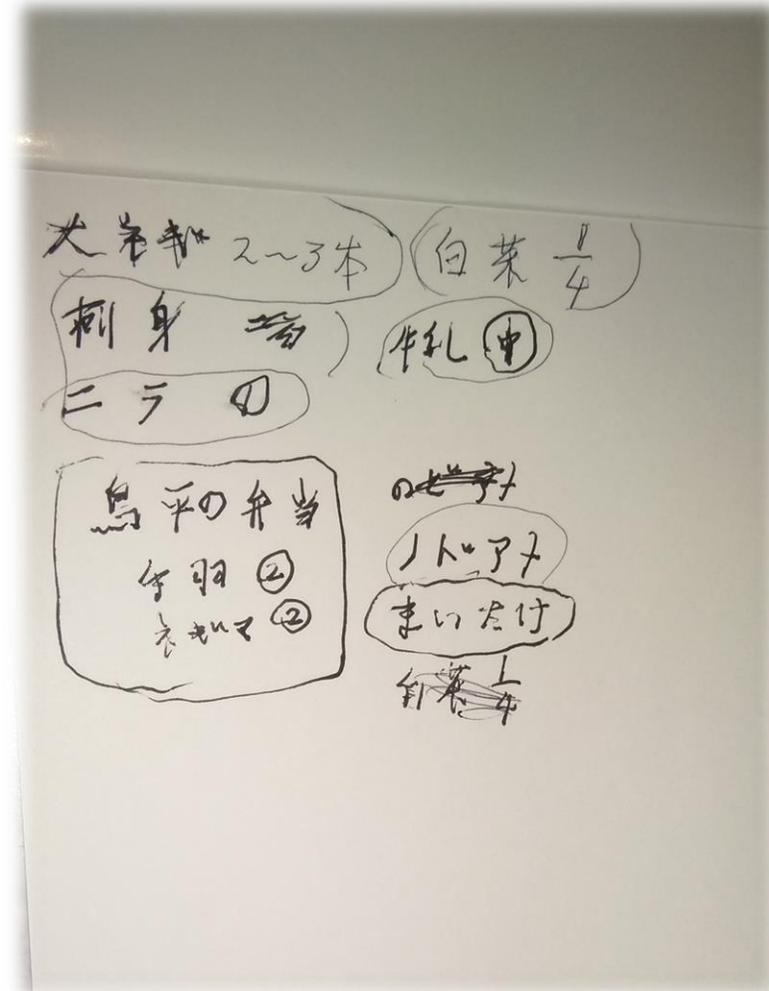
- ・足マットは母が座位になったときに手が届くように配置。

母のゴミ箱とメモ



←母の手元には小さなゴミ箱を置く。母のゴミは主にお菓子の包装、鼻をかんだティッシュと薬の殻。捨てるときにそれらの量や数なども確認。体調などがわかる

母はヘルパーさんが頼り。→ 買い物してもらいたいことを書いて、本当に買ってほしいものを○で囲んでいる



衣服の整理と回想法



←母の衣服を処分しようと整理していたら、「春になったら着るから」と。母はまだまだ生きる気力がある。「この服は私がブティックで買ったお気に入り」とこれまた回想法。

選定した服は母が分かるように、コントラストを考慮した配置に→

